

# GWO

## 安全トレーニング

### GWO とは

GWO とは風力発電所有者と製造業者などから構成される非営利組織で、風車発電業界における安全な作業環境をサポートする目的で設立された機関であり、GWOが認定したトレーニング組織でトレーニングを受講することで、GWOのトレーニング認証を取得することができる。現在、ヨーロッパの風車メンテナンス業界において、洋上風力を中心に保守契約時にGWOのトレーニング認証が求められるケースが増えており、今後日本においても新設の風車でメーカーの下請けとして保守契約をする場合にGWOトレーニング認証が求められることが想定される。GWOトレーニングプログラムは2年に1回更新しなければならない。そこでEESがGWO認定トレーニングプロバイダーとなり、自社でGWOのトレーニング実施、認証ができる体制を整え、効率的かつ経済的に社内外へGWOトレーニングを提供できるようになることを目的とする。EESでは現在、4名がトレーナートレーニングを完了している。プログラムは5つのモジュールから構成され、風車作業に関わる安全教育を網羅しており、安全教育強化という意味でも有効である。

### Members

### ベーシックトレーニングメニュー 5つのコース

#### First Aid (ファーストエイド)

- ①関連法規
- ②ファーストエイドの原理原則
- ③生体構造(神経系・呼吸器系・循環系・骨格、関節、筋肉)
- ④救命処置(心肺蘇生法、AED、止血法)
- ⑤気道異物除去法
- ⑥一般応急処置(熱傷、低体温、熱中症等)
- ⑦シナリオに基づいた実技・・・怪我をしている人の、応急処置と心肺蘇生まで実技

#### Manual Handling

- ①国際法規・国内法規について
- ②ハザードとリスク
- ③脊柱の構造と姿勢
- ④リスク管理とリフティング・テクニク
- ⑤シナリオに基づいた訓練(実技)・・・ダミー人形を私用し搬送方法と重量物の移動方法

#### Fire Awareness

- ①国際法規・国内法規
- ②火災発生の定義・種類
- ③消火方法
- ④風力発電設備における防火
- ⑤消火訓練(実技)
- ⑥風力発電設備ナセル内からの脱出(専用の建屋にてスモークを出し真っ白な状態で実施)

#### Working at Heights (高所作業)

- ①国際法規・国内法規
- ②PPEについて(安全保護具)
- ③ハーネスの知識と正しい着用方法と点検
- ④サスペンショントラウマ
- ⑤レスキュー機材と訓練について
- ⑥風車ハッチから脱出訓練(模擬実技)
- ⑦車梯子からの救助訓練(模擬実技)
- ⑧シナリオに基づいた実技・・・119番に電話するところからの救助実技

#### Sea Survival (海上サバイバル)

- ①おぼれたときの症状、低体温症の危険
- ②LSA(Life Saving Appliances)、PPE(Personal Protective Equipment)、PEPE(Personal Fall Protective Equipment)の使い方
- ③移動(静的、動的)の危険
- ④船からの移動
- ⑤建設時の安全
- ⑥SAR(Search and Rescue)とGMDSS(Global Marine Distress and Safety System)
- ⑦ファーストエイドMan over board
- ⑧風車からの緊急脱出
- ⑨サバイバルテクニック